

脳神経内科のご紹介

頭痛、ふるえ、ふらつき、しびれ…

「脳神経内科」という、診療科目をご存知でしょうか。日本神経学会神経内科専門医である河端聡医師が担当し、「脳神経内科」と「頭痛外来」を開設し多くの患者さまが来院されています。

「脳神経内科」は、脳、脊髄、末梢神経・神経筋接合部・筋肉に異常がある患者さまを診る内科で、症状としては頭痛・ふるえ・めまい・ふらつき・しびれ・力が入らない・転びやすい・話しにくい・もの忘れなど多岐に及びます（別表参照）。「心療内科」や「精神科・神経科」と名前が似ていることから、勘違いしてしまう人も多いですが、「脳神経内科」は内科であり、私たちの生活にもっとも身近な科目であるといっていいいでしょう。

頭痛やふるえなどの症状はどれもつらいもので、生活の質を低下させるものです。そして、多くの方が、「まずどこの科を受診すればいいのかわからない」と悩む症状ばかりです。

脳神経内科で扱う主な病気

▼脳の病気

脳血管障害、髄膜炎、脳炎、パーキンソン病、パーキンソン症候群、脊髄小脳変性症、多発性硬化症、神経ベーチェット症候群、ハンチントン舞踏病、頭痛、認知症、てんかん、不随意運動（振戦、チックなど）、脳腫瘍、脳膿瘍、慢性硬膜下血腫、脳性麻痺

▼脊髄の病気

脊髄炎、頸部脊髄症、頸部脊椎間板ヘルニア、後縦靭帯骨化症、脊髄空洞症、筋委縮性側索硬化症、スモン、家族性痙攣性対麻痺、HAM、亜急性脊髄連合変性症、脊髄外傷、脊髄腫瘍、脊髄血管障害

▼末梢神経の病気

多発神経炎、単神経炎、多発性単神経炎、絞扼性神経炎、顔面神経麻痺、三叉神経痛、助間神経痛、坐骨神経痛、ギラン・バレー症候群、CIDP、ライム病、顔面攣縮、中毒性ニューロパチー（砒素、薬物）、代謝性ニューロパチー（糖尿病、尿毒症）、栄養障害ニューロパチー（アルコール、脚気、ペラグラ）、癌性ニューロパチー、シャルコー・マリー・トウス病

▼筋肉の病気

筋ジストロフィー、多発筋炎、重症筋無力症、ミトコンドリア・ミオパチー、遠位型ミオパチー、代謝性ミオパチー、内分泌障害によるミオパチー、先天性ミオパチー、先天性筋強直症、周期性四肢麻痺

受診科目に迷ったら脳神経内科へ

また、他科を受診して「原因が分からない」、「年齢のせい」と言われて、諦めながら症状と向き合っている人も多いでしょう。

「そのような人も、ぜひ脳神経内科を受診していただけたらと思います。すべての症状を改善させるのは時に難しいこともありますが、少しでも症状が改善する・うまく症状と付き合っていけるお手伝いができたらと思います」。

症状や所見によっては、ほかの科目（脳神経外科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、精神科・神経科、心療内科など）の診察を受けることが望ましいと、判断されることもあります。

原因の分からない頭痛やふるえ、ふらつきなどの症状に悩んでいる人は、脳神経内科が“入り口”になれることもあります。まず一度、相談をしてみてください。

◇◇脳神経内科外来診療案内◇◇

●受付時間

新患受付時間 16:00 まで

再来受付時間 16:30 まで

●診療時間

初診・再診共に 月曜日～金曜日 午前 8:45～12:30

午後 1:30～05:00

土曜日

午前 8:45～12:30

※ご来院の際は、前もって担当医師の休診の有無を電話で確認の上ご来院ください。

※新患の場合は、診療終了の1時間前には受付をして下さい。



医師 河端 聡

鹿児島大学医学部 卒業

日本神経学会神経内科専門医
日本内科学会認定内科医
日本神経治療学会所属
日本医師会認定産業医



医療法人元生会

愛生病院

〒078-8340 旭川市東旭川町共栄2 2 3 番 6

Tel: 0166-34-3838

<http://aisei-hp.jp>

